

各学校長 殿
算数・数学担当教諭 殿
研究者・学生・父母各位

沖縄地区数学教育協議会
委員長 仲地 範禮
(公印省略)



第25回地区研究大会ご案内

—— 万人（うまんちゅ）の数学！ ——

数学教育協議会は1951年に算数・数学の民間教育研究団体として設立され、その翌年から今日まで全国研究大会を開催するなど、教育現場からの授業づくりをモットーに、「わかる授業」「楽しい授業」を提案し、日々の教育実践研究を続けてまいりました。沖縄県におきましては、復帰の翌年の1973年に沖縄県数学教育協議会を結成し、教育研究活動を行ってまいりました。そして、2000年に沖縄地区数学教育協議会を組織改編し、今年度、下記の通り地区研究大会を開催し、25回目を数えます。

教員、父母、学生、教育に関心のある市民の皆さんの参加を広く呼びかけ、お待ちしております。

子どもとつくろう数学の世界

- 期 日 2025年8月4日（月）～5日（火）
- 場 所 沖縄県立普天間高等学校
- 主 催 沖縄地区数学教育協議会
- 後 援 沖縄県教育委員会(申請中) 琉球新報社 沖縄タイムス社
沖縄県高等学校障害児学校教職員組合 沖縄県教職員組合
- 講 演 「子どもの困りごとと 算数の授業づくり」
講 師： 森川 義幸 氏（熊本県）
- 大会日程

	9:00～	9:30～10:20	10:30～12:00	12:00～	13:00～	13:15～15:00	15:30～17:00
8/4 (月)	受付	公開授業 ①小学校 ②高校・中学校	授業研究 ①小学校 ②高校・中学校	昼食	開会 行事 事務 連絡	全体 講演会	分科会(1) ①小学校低学年 ②小学校中・高学年 ③高校・中学校
8/5 (火)	9:00～	9:30～12:00 分科会(2) ①小学校低学年(教具の紹介) ②小学校中・高学年(教具の紹介) ③高校・中学校		 https://forms.office.com/r/1C3gUaqbAX			

- 参加方法 右記のQRコードからお申し込み下さい。
当日、直接会場にお越しになっても、参加できます。

- 参加費 2,000円
- 問い合わせ ami.okinawa.ktaikai@gmail.com

お願い
車両は普天間市民駐車場へ(¥200/1日)。
普天間高校は校舎改築のため、駐車スペースがありません。

参加者募集中!!

(表のQRコードからお申し込みをお願いします)

★ 全体講演会 ★

講演テーマ 「子どもの困りごとと算数の授業づくり」

どうして、この子は算数でつまづいているんだろう?どんな背景があるのだろうか?十人十色のつまづき、わかり方、参加の仕方があると思います。そんな児童一人ひとりの児童理解をどう進め、支援につなげていくか。様々な教具と森川先生の実践をお聞きし、明日からの教育実践に繋がれたらと思います。

★ 講師プロフィール ★

森川 義幸 氏 (熊本)

学習会から学習会へ。日々、子どもを理解するための知識を得るために、飛び回っています。子どもの行動一つ一つに意味があり、背景がある。その意味や背景を知っていると、支援の仕方が見えてくる。児童一人一人が「輝き出すヒント」が見えてくる。

教職33年目。特別支援学級担任21年目。数学教育協議会会員。日本LD学会会員。神奈川県LD協会会員。発達障害臨床研究会員。熊本県情緒障害教育研究大会研究部員。

★ 小学校 ★

分科会(1)

①低 学 年:単元の悩み事相談

②中・高学年:研究授業について・単元の悩み事相談

分科会(2)

①低 学 年:単元についての相談・おもちゃ箱

②中・高学年:単元についての相談・おもちゃ箱

公開授業①

小学校教諭37年のキャリアを持ち、現在は漫画喫茶店主をしながら算数カフェを主催。子どもや教員のつまづきに寄り添いながら、算数好きになる授業を展開します。今回は「割合」の授業です!

一緒に教具づくりをしませんか?



★ 高校・中学校 ★

分科会(1)(2)

授業実践報告を行います。(数量限定のお土産あり)

公開授業②

教科書の範囲を飛び出して、数の不思議について生徒と一緒に考える授業を予定。



沖縄地区数学教育協議会

第25回地区研究大会 普天間高校

にて

8/4(月)9:00~17:00

8/5(火)9:00~12:00

(車両は、普天間市民駐車場へ停めて下さい)

(参加費:2,000円)

